



令和6年2月21日

# 福生市 定例記者会見資料

資料 3-7



## ～「とうきょう すくわくプログラム」探究活動報告会～ 「ふっさの こどもの たんきゅう」 シンポジウムおよびロビー展示を開催します！

市内保育園・幼稚園で実施した「とうきょう すくわくプログラム推進事業」の探究活動について、CEDEPの主催でシンポジウムおよびロビー展示を、3月18日(月)に市役所で開催します。

シンポジウムでは、本事業を実践することで子どもたちと保育者の何がどのように変わったのか、協力園の保育者たちが画像や動画を交えて報告し、東京大学の研究機関であるCEDEPの担当講師である山岸先生の解説で検証していきます。

また、市庁舎1階におけるロビー展示では、実践の様子などをパネルにして展示します。

### ■シンポジウム「ふっさの こどもの たんきゅう」～探究活動報告会～

【日時】令和6年3月18日(月) 午後3時～4時30分

【場所】市役所1棟2階第1・2会議室

【出演】・各協力園の園長 ・保育者

・山岸 日登美 氏 (まちの保育園 こども園 ペダゴジカルチーム ディレクター)

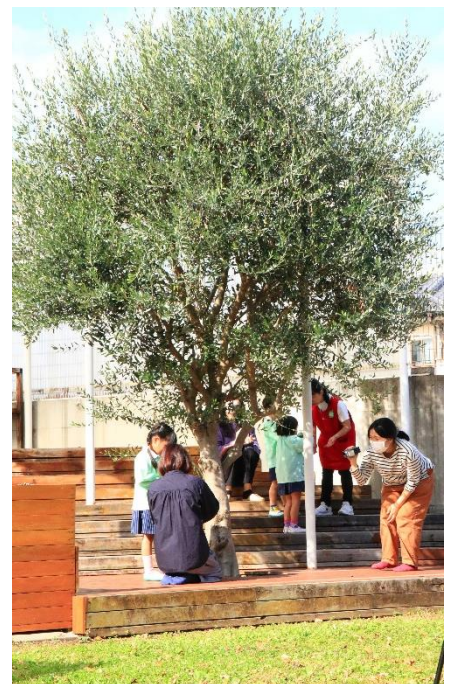
【定員】先着50人(申込不要)

### ■パネル展示「ふっさ こどもの たんきゅうてん」

【期間】3月19日(火)～28日(木) 開庁時間内

※3月18日(月)はシンポジウム会場で展示します。

【場所】市役所庁舎1階ロビー





令和6年2月21日

# 福生市 定例記者会見資料

資料 3-7

## ■「とうきょう すくわくプログラム」とは

東京都では、CEDEP との連携のもと、乳幼児の豊かな心の育ちをサポートするため、主体的・協働的な探究活動を通じて幼児教育・保育の充実を図る幼稚園・保育所等を支援する「とうきょう すくわくプログラム推進事業」に取り組んでいます。

「とうきょう すくわくプログラム」は、すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムです。幼稚園や保育所といった施設類型の垣根を越え、各園の環境や強みを活かしながら、「光」「音」「植物」等のテーマに沿って、子どもの興味・関心に応じた「探究」を積み重ねることによって、子どもたちの意欲・自己肯定感・社会性等の非認知能力を高める等、乳幼児期の発達・成長をサポートすることを目的としています。

令和5年度、都はβ版プログラム（さらなる改善を行うための初版）の実践のため連携自治体を公募し、福生市は都内4自治体（多摩26市では唯一）に選定されました。

福生市においては、コア園として、すみれ保育園、聖愛幼稚園の2園、サブ園として、若葉保育園、福生杉ノ子保育園、ありんこ保育園の3園、合計5施設が本事業を実施しました。

セデッブ

## ■CEDEPとは

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research）。

保育の質の向上を実現するため、国内外の研究機関や保育園・幼稚園の各団体、民間企業など、幅広い連携のもとで総合的な研究を推進している研究機関です。

## ■今後の展開について

東京都は令和6年度に「とうきょう すくわくプログラム」の完成版プログラムを都内全域に展開する方向で、福生市はこれを受けて、市内の全園（保育園15園、幼稚園3園）で本事業の実践を展開する予定です。

保育の質のさらなる向上に向けた取組を本格的に推進していきます。

【問合せ】 子ども育成課保育・幼稚園係 ☎042-551-1780